



日本共産党品川区議会議員

週刊 みやざき克俊

2011年1月23日 No.737

事務所:品川区豊町6-2-1 Tel.3786-6674



共産党 品川

検索

区民の願い
210項目

新年度

予算要望を提出

経済対策の継続・充実など求める

濱野区長に新年度の予算要望書を手渡しました。



日本共産党品川地区委員会と同区議団は昨年12月27日、濱野区長に新年度予算に区民の切実な要望を盛り込むよう要請しました。要望は210項目(ウラ面に一部掲載)。6名の区議と鈴木地区委員長、鈴木ひろ子さん、石田ちひろさんが参加しました。

予算要望は毎年区長に提出しています。区側は濱野区長と本間副区長、日下部企画部長が対応しました。厳しい経済状態が続くなか、新年度予算はくらし・営業の支援強化の立場で、①自治体の本旨である福祉増進の立場を貫く。②中小企業支援へ緊急経済対策の継続・経営と雇用の支援策の強化。③国民健康保険料の値上げをしないこと。④介護サービス利用料の軽減と特養ホームの増設。⑤子育ての経済負担の軽減と認可保育園の増設。⑥破たんした再開発への税金投入でなく住宅の耐震化と区営住宅の建設。⑦「教育改革」の検証と学校統廃合計画は具体化しないこと―を柱にして予算を組むよう求めています。

〈中小企業支援〉

- ① 区発注の物品購入や公共事業に小規模業者が参入できるように小規模事業者登録制度をつくること。
- ② 商店街の装飾灯電気代は全額補助し、LEDへの交換も支援すること。
- ③ 空き店舗を活用し若者のチャレンジショップをつくること。
- ④ 金属加工支援として、工場家賃の助成制度を実現すること。
- ⑤ 住宅リフォーム助成を継続し増額すること。

〈高齢者〉

〈障害者福祉〉

- ① 特養ホーム・老健施設の増設計画を早急に具体化すること。
- ② 介護保険料は値下げし、多段階化で低所得者の保険料を軽減すること。サービス利用料の減免制度をつくること。
- ③ 高齢者の医療無料化の実現。当面、入院費用の支援制度をつくること。
- ④ 紙おむつは支給枚数増と入院

した場合は現金支給にすること。

- ⑤ 障害者の入所施設、グループホームを増設すること。
- ⑥ 聴覚障害者用の磁気ループを公共施設に設置すること。

〈子育て支援〉

- ① 希望するすべての子どもが入れるよう認可保育園を増設すること。
- ② 「出産祝金」制度の創設と出産育児一時金の増額を国に働きかけること。

〈まちづくり・防災〉

- ① 木造住宅の簡易耐震補強は「品川シェルター」以外にも助成すること。
- ② 高さ制限を導入し高層化に歯止めをかけること。

日本共産党の予算要望

新年度予算要望210項目のうち主なものを紹介します。

〈ヒリサイクル・温暖化対策〉

- ① ビル建設に植樹や壁面緑化、太陽光パネル設置の義務付け。公共施設、個人住宅での自然エネルギー利用を促進すること。
- ② 住宅やマンション、企業、公共施設等でゴーヤーや朝顔など「緑のカーテン」づくりを普及すること。


〈教育〉

- ① 学校選択制、教育改革は保護者や住民、教育専門家の参加で検証すること。
- ② 「30人学級」を実現すること。
- ③ 小規模校には社会科見学のバス代や卒業アルバム代の補助増額をすること。

〈情報公開・区民サービス〉

- ① 「広報しながわ」は全戸に配布

2月23日から予算議会
みやざきが代表質問
 区議選前最後の定例議会となる予算議会が2月23日から3月29日までの日程で開催されます。初日の本会議で代表質問が行われますが、共産党区議団は私(みやざき)が質問にたちます。



お困りのときは、いつでも
ご相談ください
 みやざき克俊事務所
 TEL 3786-6674
 無料法律相談は
 2月18日(金)

〈若者の就労支援〉

- ① 若年層の就労支援、就職相談の支援をすること。
- ② 大学や高校などに区内企業の求人情報の提供と周知を図ること。以上